

令和7年度 下水道事業予算概要および経営方針(公営企業会計)

【下水道事業会計】

1 業務の予定量

区 分	令和7年度	令和6年度	比 較
排 水 戸 数	6,400 戸	6,400 戸	0 戸
年 間 総 排 水 量	1,615,410 m ³	1,559,000 m ³	56,410 m ³
(一 日 平 均)	4,425 m ³	4,270 m ³	155 m ³
主要な建設改良事業	738,379 千円	691,695 千円	46,684 千円
イ 単 独 事 業	152,748 千円	195,740 千円	△ 42,992 千円
ロ 補 助 対 象 事 業	585,631 千円	495,955 千円	89,676 千円

2 収益的収入に関する事項

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比 較(%)
	金 額	構成比率(%)	金 額	構成比率(%)	
1 下水道事業収益	745,445	100.0	738,231	100.0	1.0
1 営業収益	351,432	47.1	361,746	49.0	△ 2.9
2 営業外収益	394,013	52.9	376,485	51.0	4.7
3 特別利益	0	0.0	0	0.0	—

3 収益的支出に関する事項

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比 較(%)
	金 額	構成比率(%)	金 額	構成比率(%)	
2 下水道事業費用	806,803	100.0	802,928	100.0	0.5
1 営業費用	784,980	97.2	780,678	97.3	0.6
2 営業外費用	1,823	0.3	2,250	0.2	△ 19.0
3 特別損失	0	0.0	0	0.0	—
4 予備費	20,000	2.5	20,000	2.5	0.0

4 資本的収入に関する事項

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比 較(%)
	金 額	構成比率(%)	金 額	構成比率(%)	
3 下水道資本的収入	708,750	100.0	651,900	100.0	8.7
1 企業債	207,500	29.3	202,700	31.1	2.4
2 国庫補助金	293,850	41.4	246,600	37.8	19.2
3 他会計補助金	207,400	29.3	202,600	31.1	2.4

5 資本的支出に関する事項

(単位:千円)

区 分	令和7年度		令和6年度		比 較(%)
	金 額	構成比率(%)	金 額	構成比率(%)	
4 下水道資本的支出	812,571	100.0	800,870	100.0	1.5
1 建設改良費	738,379	90.9	691,695	86.4	6.7
2 企業債償還金	62,700	7.7	99,175	12.4	△ 36.8
3 国庫補助金返還金	1,492	0.1	0	0.0	—
4 予備費	10,000	1.2	10,000	1.2	0.0

令和7年度予算において、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額103,821千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額30,203千円、過年度分損益勘定留保資金73,618千円で補てんするものとする。

6 経営方針

人口減少や節水機器の普及など水需要の減少に伴う下水道使用料収入の減少が続くなかで、昭和50年頃から平成当初にかけて整備した多くの施設は老朽化が進んでおり、施設の更新や耐震化に多大な費用が必要となるなど、経営環境は厳しさが増しています。

このようななか、持続可能な下水道事業の実現に向け、すべての町民がいつまでも安心して暮らせるよう「安全で快適な下水道サービスを、持続的・安定的に提供する」ことを基本方針とします。

また、下水道施設の効率的な維持管理・運営を行うため、下水道事業の広域連携も見据えて、経営基盤の強化に取り組んでいきます。